

各県の雪害の特徴

冬期の気温が低い地方では、雪圧の大きいシマリユキの期間が長いため、雪害も幼令期の折れや割れ、および累積的な根元曲りの被害が主体になる。秋田、山形の全域、新潟以南の山地などが、この地域に含まれる。

逆に冬期の気温が高い新潟以南の内陸および沿岸地域では、冠雪による壮令林の折れ、割れや、積雪の移動による雪害が多く発生する。

表一 地域別被害の特徴 (山形県林試作成)

県名	地域	恒常的雪害	突発的雪害
秋田	県北部(特に八幡平周辺) 県南部	雪圧害 雪圧害	冠雪害(主として初冬、ほぼ10年周期、大雪年と一致)
山形	マヤ山系 出羽丘陵・越後山脈 奥羽山脈	雪圧害 雪圧害 雪圧害	冠雪害(主として初冬、3～5年に1回) 冠雪害(主として初冬、ほぼ10年周期、大雪年と一致) 冠雪害(同上・および終冬、ほぼ5年に1回、台湾坊主による)
新潟	沿岸部 内陸部 山地部	移動害 移動害・雪圧害 雪圧害	冠雪害(主として初冬、3～5年に1回) 冠雪害(同上)、豪雪による被害(5～10年に1回) 豪雪による被害(同上)
富山	沿岸・平野・山麓部 山麓部(海拔100～500m) 山地部(海拔500～1,700m)	移動害・雪圧害・冠雪害 移動害・雪圧害・冠雪害 移動害・雪圧害	冠雪害(初冬)
石川	加賀山間及び里山地域 能登地域 加賀奥山地域	移動害・雪圧害	冠雪害(初冬) 冠雪害(初冬および終冬) } 大雪年周期10～12年
福井	県内一円	移動害・雪圧害	冠雪害(初冬および終冬、ほぼ9～11年周期、大雪年と一致)
岐阜	飛騨地方 美濃地方	移動害・雪圧害 冠雪害(少)	冠雪害(初冬の異常降雪) 冠雪害(初冬は季節風の吹込み、終冬は台湾坊主による)